



二松学舎大学 父母会報

創縁祭2024 コロナ禍明け最大規模

学園祭実行委員会委員長

文学部国文学科三年 竹石翔馬

十一月三日(日・祝)・四日(月・

振休)の二日間にわたり、創縁祭

2024を開催いたしました。今年

の創縁祭は、コロナ禍以降に行われ

た創縁祭の中で最も規模が大きいの

となりました。創縁祭が無事に終

わり学園祭実行委員会一同、大変嬉

しく感じております。

創縁祭を見回った時、来場者の方

の笑顔が溢れていてとても嬉しく感

じました。また、どの発表団体さん

も活気に溢れ、日頃の成果を披露し

ていて創縁祭を盛り上げてくださ

いました。さらに、オープンキャンパ

スにお越しくださった方と団体さん

が触れ合う姿も見受けられ、様々な

縁が結びついたと実感できました。

これも、創縁祭にお越しくださ

った方々や参加して下さった団体さ

んはもちろんのこと、ここまでお力

添えをして下さった父母会・松苓



会・学生支援課・教職員の皆様方のおかげでございます。皆様の協力があったからこそ、私はここまで委員長を務めることができました。本当に今までお世話になりました。感謝申し上げます。来年度の役員達のこととも何卒よろしくお願いいたします。

平成5年5月10日創刊
令和7年1月31日発行
(第127号)

二松学舎大学父母会
(本部・事務局)

東京都千代田区三番町6番地16
二松学舎大学学生支援課

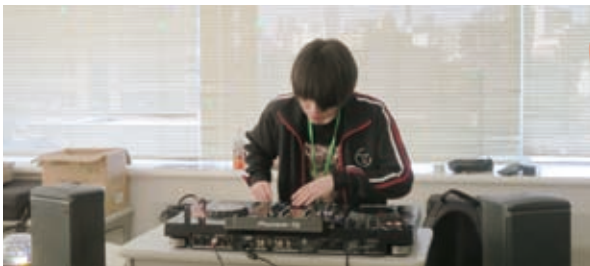
題字は
故 観山貞広常吉先生書



肉巻きおにぎり完売！ 感謝！

由良 隆之介（原ゼミ）

今年の創縁祭では原ゼミ一同で肉巻きおにぎりを出店しました。当初は「あまり売れないかもしれない」と思っていました。販売が始まるとすぐに行列ができてそんな不安も吹き飛びました。むしろ予想外の人気で戸惑うほどでした。行列分の肉巻きおにぎりのストックが無く、出comingるまで並んで待たせてしまうことになりました。そこでゼミメンバーが機転を利かせて、偶然持ってきた折り紙に注文番号を書き、調理が終わる次第肉巻きおにぎりを提供する仕組みを作りました。おかげで行列を解消し、肉巻きおにぎりを提供できました。メンバーの皆には本当に頭が上がりません。原ゼミでは準備日と創縁祭二日目、二日目を担当を分けていたのですが、担当以外の日にも顔を出して手伝ってくれました。そんな熱意が通じたのか、おかげさまで二日目の昼過ぎには完売しました。ゼミメンバーの機転と熱意、そして諸所の問題に対処してくれた実行委員会の篤い援助があったからこそ完売という結果に辿り着いたのだと思っています。創縁祭終了後の爽やかな充実感は一生涯忘れません。創縁祭に関わった皆さま方、本当にありがとうございました！



父母会無料喫茶室

杉本 洋子

十二月三日（日・祝）四日（月・振休）の創縁祭にて父母会喫茶室を無事に運営することが出来ました。ご来場頂きました皆様がより良い、ホッとする時間を過ごして頂きましたら幸いです。役員も皆様と接する貴重な機会の為、不手際がないようそれぞれ準備しました。前日は飲み物の搬入、お菓子の袋詰め作業、活動内容の掲示物作成、飾り付け、テーブル配置換えを行いました。当日は父母会活動の掲示物を多くの方々にご覧になって頂いている様子を見て嬉しく思いました。コーヒーは二日間須藤学務局長がコーヒーマシンの粉から淹れて下さっていたので大人気でした。二日間天候にも恵まれ、来場者数は予想以上に多く、一日目四三九名、二日目四八三名で同会場で漱石アンドロイドのイベントを行った時間帯はほぼ満席となり、嬉しい悲鳴でした。二日目とも準備した品数が足りなくなり急遽買い足す程でした。また、来場した学生は、「利用しても良いですか。」「無料なんですか。」「と謙虚に聞いて遠慮がちに種類を選んでる様子を見て、礼儀正しく成長しているのを感じる事が出来ました。そして、仲良さそうに写真を撮っていて、楽しんでいる様子も見ることが出来ました。

父母会喫茶室の様子は、心温まるアットホームな文化祭の象徴だと思います。役員として同じポロシャツを着て参加出来たことを嬉しく思います。



2024年度 二松学舎大学父母会成長支援型（資格・能力取得育英）奨学金

父母会では、修学環境の支援をするために奨学金を支給しています。公立学校教員採用試験や公務員試験、指定された資格試験の合格者などが対象です。例年、五十名以上の学生が受給していますが、今回、代表して二名の学生に資格取得を目指したきっかけや今後の展望を寄稿して頂きました。



藤谷 俊介

文学部 国文学科

【京都中高共通国語 合格】
合格までの道のりを振り返って

私は東京都公立学校教員採用候補者選考を受験し、中高共通・国語で合格することができました。進路が決まったことに安心するとともに、これから始まる新生活への期待に満ちあふれています。教員を志すようになってしたのは小学一年生の時です。先生方の授業をする姿や子どもと親身にかかわる姿を見て、私もこんな大人になりたいと思ったのがきっかけです。また、国語が好きになったのも小学一年生の時です。五十音の授業で、子音の音を伸ばし続けると母音の音が出てくることを知り、日本語は面白いなと感じたことを今でも鮮明に覚えています。

好きな国語について深く学ん

で憧れの教員になるために、二松学舎大学に入学して勉学に励んできました。文学部や教職課程の授業を履修することはもちろんのこと、「教員採用選考合格講座」や「国語科教員養成特別コース」を受講して、教員として必要な資質・能力を高めてきました。合格講座では合格することだけでなく、教員として授業を行うために必要な国語の知識を身に付けるという意識を持つて勉強しました。先生方の持つ知識量に圧倒される日々でしたが、少しでも多く吸収するために予習・復習を大切にして講座に臨んでいました。養成コースでは同じく教員を志す人と教職の現状について考えを深めることをしてきました。問題演習や模擬授業、面接練習を通して、お互いの良い点や改善点を指摘し合えたことは良い経験となり、多くの学びがありました。

このような大学での学びを活かして、教員採用選考の個人面接では自分が教員となつてどのような教育を行いたいのか説得力を持つて伝えることができました。様々な学びから生まれる自分の考えや思いについて自信をもつて伝えられたことで合格することができたと感じています。小学一年生からの憧れであったが、教員採用選考の合格はゴ

ールではなくスタートラインであると思っています。これから、国語は楽しいと思つてもらえる授業を行うことを通して、憧れられる教員となれるように精一杯取り組んでいきます。



小川 春希

文学部 中国文学科

【千葉県高等学校書道 合格】

私が高校の書道教員を目指したきっかけは高校生の時に出会った尊敬する恩師の影響です。書道教員になるために教職や書道の授業、「ちば！教職たまごプロジェクト」、書初めボランティア、私立学校の書道部の指導等に積極的に参加し、真剣に取り組んできました。

千葉県の高校書道で合格するためにするべきこととしては、試験までの日程を逆算し、勉強の計画を立て、コツコツと進めていくことだと思います。書道の教員採用試験には実技試験もあるため、短期間で腕を磨くことは難しいです。そのため、四年間を通じて毎日筆を持ち、練習を重ねていくことが重要だと考えます。書道部やゼミで、仲間にはアドバイスをもらい、切磋琢磨しながら書と向き合ってきました。また、高校の先生やゼミ

ミの先生に添削をお願いし、臨書しかできなかったところから創作に近い作品まで書くことができるようになりました。また、教職教養や専門教養の暗記科目は電車の中で参考書を読み、空きコマの時間には図書館で過去問などを解き、演習の時間に充てていました。計画を立てることは得意なため、効率よく勉強を進められるように日々考えながら取り組みました。四年になつてからは、集団面接や個人面接、模擬授業の対策を行いました。教職課程センターの先生方や同じ自治体を受験する仲間へアドバイスをもらいながら練習に励みました。書道を受験する人が周りにいなかったため、心細いと感じていましたが、一緒に受験をする仲間たちと出会い、支え合いながら対策をすることができてとても心強かったです。先生方も熱心に練習に付き合ってくれださり、応援をしてくださいました。教員採用試験は団体戦だと思います。一人で抱え込まず、周りを頼り、お互いに支え合いながら試験対策をしていくことが大切だと思います。

大学四年間で学んだことを糧に、これからも生徒のために日々努力をしていきます。そして生徒一人ひとりと真剣に向き合い、信頼されるような教員を目指します。

2024年度 課外活動団体助成

父母会では、課外活動団体が学外展を実施したり、文化・体育活動の大会に参加する場合などに助成を行っています。今年度は、昨年十二月に公演を行った「劇団こんにはシアター」と、今年三月に展覧会を行う「書道部」へ助成を行う予定です。今後も活発な活動を行う学生たちを支援していきます。今回助成する団体の様子をぜひご覧ください。

劇団こんにはシアター

『アネモネが咲くように』 期間：二〇二四年二月二日～二月三日

市川 葵

今年の冬公演は授業期間に被っていたため、朝から参加できるメンバーがなかなか集まりませんでした。ですが、冬公演に参加していない部員も準備を手伝ってくれて、照明や道具を円滑に準備することができました。

本公演では新たな試みとして、終演後にエンディングを作成しプロジェクターを使用して映像を投影しました。投影角度を調整するのが難しく、準備ができるまで時間がかかってしまいました。完璧に整ったプロジェクターから流れたエンディングは心にくるものがあり、稽古時間にみんなで数回鑑賞会をしたほどです。

一年生は初めての外部スタジオでの公演で、今までと勝手が違い戸惑いもあったと思います。教室の稽古も、本番スタジオを知らない状態での稽古だったため実感が湧きにくかったと思います。ですが、リハーサルも本番も堂々とした演技をしてくれて、最終公演は緊張も解け

て一番輝いていました。様々な場面でアドリブを挟み、役者同士でエンジンがかかっていたのが感じられました。何よりも、公演が終わったあとの役者たちの顔は、疲れはあるもののとても良い表情をしていました。スタッフも、無事に公演を終えられたことに一安心です。



書道部

第五十八回 二松学舎大学書道部学外展の開催
期間：二〇二五年三月八日～三月一〇日 会場：タワーホール船堀



吉野 和真

学外展と呼ばれるイベントを紹介します。学外展は毎年三月に行われる書道部全員参加の展覧会です。一年間の集大成として一人一人作品が飾られます。作品サイズは卓上作品から二尺×八尺のサイズの作品まで幅広いサイズの作品が出品されます。作品制作の過程としては、金、土曜日の週二回の部活の中で作品制作を進めていきます。作品を書く時間は、部活動の時間だけでは足りないときがあるため、自主的に自宅で制作する学生も多くいます。また、作品制作を行っていく過程で、何度か顧問の先生を招いて批評会を行います。批評を受け、見直すところを修正していきます。その過程を繰り返して、より良い作品にするよう努力します。一大イベントであるため、部員全員全力で取り組みます。また、個

人の作品はもちろん合同制作の作品も制作します。今回の学外展に向けて合同制作を作り、部員一同で一つの作品を作り上げる体験をするために夏合宿を行いました。合宿は春と夏に行われます。主は作品制作ですが、親睦を深めることも作品制作と同じくらい大切にしています。普段の部活だけでは他学年と関わる機会が少ないので部活全体の仲を深めて縦、横の繋がりを作る機会にしました。

昨年度の様子





国際交流懇親会

実施日…2024年11月4日



昨年度から、留学生と父母会役員との懇親会を再開しました。父母会では、国際交流センターが主催する活動への助成を行うことで、母国を離れ日本で学びに励む留学生を応援しています。懇親会には多くの留学生が参加し、父母会役員とのひと時の交流を楽しんでいただきました。今回は懇親会に参加した二名の留学生に、以下の質問事項について、インタビューを行いました。

質問事項

- ①今日のパーティーでは、どんなことが楽しかったですか。
- ②父母会の人たちの印象はどうでしたか。
- ③二松学舎大学に入学して、一番印象に残っているできごとは何ですか。
- ④二松学舎大学では、あなたはどんなことを頑張っていますか。
- ⑤おもしろい授業はありますか。なぜ、そのように感じましたか。
- ⑥これからの目標を教えてください。

大学院文学研究科 張 付梅

①父母会のお母さんたち、みなさん優しく、会話がとても楽しかったです。今日初めて会ったばかりなのに、以前からずっと知り合いのような感じがしました。

②とても優しく、感動しました。

最初、学生たちは恥ずかしさと緊張から黙っていました。でも、役員の方が笑顔で話しかけてくれたので、楽しくお喋りができました。私たちは、寮や一人暮らしをしているので、日本人とお話する機会がありませんし、会話をしていて国の両親を少し思い出しました。今日、懇親会に参加して、まだ知らなかった日本の色々な事を知ることができました。

③先生たちの優しさです。最初、日本に来た頃はコロナウイルス感染症の影響で、学校に来ることができませんでした。しかし、先生が

沢山助けてくれました。いつも、先生はとても丁寧にゆっくり説明してくれて、時には食事をご馳走してくれました。私は中国から来たので、どう思われるか、とても不安でした。しかし、大学の方々がとても親切にしてくれたので、安心して過ごすことができました。

④いまは博士論文の執筆を頑張っています。王宝平先生が、とても親切に指導をしてくれて、日本語の添削は特に丁寧にしてくれます。私のような留学生に、先生は沢山の時間をかけて親身になってくれるので、感謝の気持ちでいっぱいです。

⑤いまは博士論文の授業しか取っていませんが、町泉寿郎先生の授業が面白かったです。授業では、慶応大学の図書館に行き、珍しい貴重な史料を沢山見ました。日本では、中国に比べて多くの若い研究

者が、古代中国史の研究をしていることに、とても驚きました。王先生の授業で出会った学生は、一、〇〇〇首以上の漢詩を作成しており、熱心に研究に励んでいます。

⑥まずは博士論文を書き上げることです。そして博士号の取得後は、専門分野の研究を行うか、教育関係の仕事に就きたいと思っています。

大学院文学研究科 王 風

①食事も美味しかったです。ビンゴ大会が楽しかったです。自分達のテーブルが一番最初にビンゴし、賞品のケーキが当たりました！楽しい時間が過ごせました。

②ビンゴ大会後、藤井会長の隣りの席になったのですが、話しやすく、親切な人という印象でした。ありがとうございました。

③二松学舎大学の大学院へ進学し三月の学位授与式で、

修士の学位を授与された時、代表として学位記を壇上で受け取ったことです。

④一番は、博士の学位取得のための勉強です。博士前期(修士)課程の時は、日中比較文学の研究をしていました。具体的には、芥川龍之介の作品との比較研究です。今後も、この分野の研究を続けていきたいと思っています。勉強以外では、剣道部に入っているのも稽古を頑張っています。他の部員達は私より若いですが、剣道の腕前は私より上なので、大変ですがとても楽しくて、上達できるように頑張っています。

⑤五井信先生の授業が面白いです。先生の授業は形式が自由で、日常の会話や感想から研究内容へと導入していき、自分の研究内容の理解へと繋げていくところが面白く感じました。

⑥これからの目標は、やはり一番は博士の学位を取得することです。そして将来は、大学の教員になれるように頑張りたいと思います。



新春を迎えて



父母会長

藤井由紀子

明けましておめでとうございます皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。旧年中はお世話になり有難うございました。本年が皆様にとりまして、幸多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

皆様は、新春を迎え大切にしたい言葉はあるでしょうか。私は「至誠惻怛」（しせいそくだつ）です。この言葉は、本学を創設した三島中洲先生の恩師であられる山田方谷先生が大切にしていた言葉でした。

息子が一年生の時に翌年の創立二四五周年を記念して「渋沢栄一と二松学舎」という本を大学から頂きました。初めて三島中洲先生、その師である岡山の聖人、備中松山藩の藩政改革者、漢学者で教育者である山田方谷先生の生き方を知り大変感銘を受けました。

至誠惻怛とは、まごころ「至誠」といたみ悲しむ心「惻怛」があれば、優しく「仁」なれる。目上には誠を尽くし、目下には慈しみをもって接する。このような気持ちで生きることが人としての基本であり、正しい道であると方谷先生は説いていました。【注…運命をひらく山田方谷の言葉50より引用】私たち家族は、方谷先生や中洲先生

が生まれ育ち活躍された岡山の地を旅することにし、一昨年、昨年の夏に訪問をしました。

高梁市の山田方谷記念館では、本校を卒業された松苓会支部長でもあり、方谷先生の直系子孫である山田敦館長と出会え、方谷先生が四歳の頃に書いた立派な書を見せて頂きました。新見市の山田方谷記念館でも松苓会の今田一成副館長が温かくご説明して下さいました。

晩年の方谷先生は、小さい庵で母方の祖先の霊を慰めるために祈り、最後まで慎ましく清貧な生活をなさったことを知り感動しました。倉敷物語館では、二松学舎大学の先生方が提供した資料が展示され嬉しい思いで拝見いたしました。



山田方谷記念館

『渋沢栄一と二松学舎』
『山田方谷の言葉50』

三島中洲 生誕地碑



三山田方谷・三島中洲とその周辺群像 倉敷物語館

山田方谷先生から三島中洲先生へと繋がる「至誠惻怛」の心で少しでも新しい年を過ごせたらと思っています。そして父母会役員とともに、学生がより良い大学生活を過ごせますように努めてまいりたいと思います。引き続きご理解とご協力をどうぞよろしくお願い致します。

はじめに

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様におかれましては、日頃より本学の教育研究活動にご支援賜り、厚く御礼申し上げます。本学は今年創立一四八周年を迎えます。この間、本学の教育・研究活動は常に時代の変化に対応し、社会に貢献できる人材の育成に努めてまいりました。

さて、二〇二五年を迎えた今、世界は大きな転換期を迎えています。生成AIの急速な発展、気候変動や貧困等社会の不等性の問題、ウクライナ・パレスチナ戦争、米中対立など地政学リスクの高まり、米国の政権交代など、私たちを取り巻く環境は目まぐるしく変化し、不確実性(uncertainty)が増してきております。我が国においても、少子高齢化の加速やデジタル化の進展が社会構造を大きく変えつつあります。このような不確実性の時代において、教育・研究機関としての私たちの役割はますます重要になってきており、明治十年創設の漢学塾二松学舎以降の建学の精神を継承しつつ、時代の要請にこたえるべく、使命とする教育・研究活動を行っていく必要があります。

一四八周年と長期ビジョン

「N2030Plan」

こうした中、本学の長期ビジョン「N2030Plan」も八年目を迎え重要

な局面に差し掛かっております。関係者の皆様のご尽力及びご貢献の中、教育・研究の質的な充実等を通して、統括目標である「東京所在の中堅私立大学からさらに優れた私立大学へのブランドアップ」をスローガンに掲げ、附属中学校・高等学校と一体で教育面・経営面で改革に取り組んでまいりました。具体的には、国際経営学科、歴史文化学科等新学科の開設、数理データサイエン

意義を社会へ問いかけ、重要性を示し続けています。現代社会が抱える複雑かつ様々な問題、特に地球温暖化をはじめとする異常気象等の環境問題や貧困からなる格差問題等社会の不等性など、資本主義が取り残してきた課題を解決するためには、歴史を振り返り、人間や社会、経済の仕組みを解き明かす学問である人文社会科学の知見が不可欠です。本学では、以下の三つの取り組みを通

年頭所感

不確実性の時代へ向けて
教育・研究機関としての使命

学校法人二松学舎

理事長

水戸英則

スを含む新カリキュラムの導入、DXの推進など、計画は順調に推移しております。この点は外部格付機関(格付投資情報センター、以下R&I)からも高い評価を受けているところです。

人文社会科学の重要性と

今後の取り組み

また、本学は、文学部と国際政治経済学部の一学部から成る人文社会科学系大学として、その学問の存在

じて、人文社会科学の重要性を広く知ってもらい、より良い社会の実現に貢献していくための人材育成を進めております。

①グローバル・シチズン(citizen)

の育成…グローバルな視点と社会貢献意識を涵養し、多様な文化や価値観を理解するとともにSDGs達成に貢献できる人材を育成します。

②文理融合教育の推進…歴史やデ

ータサイエンスなど、文理融合型のカリキュラムを導入し、多角的な思考力を養います。また文理融合型の学科・学部創設を検討し、複雑かつ高度な問題解決能力を持つ人材の育成を目指します。

③研究拠点の充実と社会への発信

…人文社会科学分野の研究の拠点整備を進め、講演会やシンポジウム開催を通じて研究成果を社会に発信、人文社会科学の重要性や魅力を広く社会に伝えます。

学校法人の取り組み

法人としては、安定した財務基盤の維持(R&Iの財務格付けはAと良好かつ安定的)、規則・規程に則った民主的な理事会運営、SD・FD研修等を通じた教職員の資質向上、基幹システムの高度化やDXなどの推進等業務の効率化に取り組み、より良い教育・研究環境を整えてまいります。

今後も創立一五〇周年を目指して、少子高齢化が進む厳しい経営環境の中、大学、両附属高等学校・中学校を更にレベルアップし、皆様とともに、確実に着実に歩んでいきたいと考えております。引き続き皆様のお力添えを切にお願いして、新年のご挨拶いたします。何卒よろしくお願い申し上げます。

新年おめでとうございます。保証人の皆様におかれましては、日頃から本学の教育研究活動にご理解をいただきありがとうございます。本年が在学生の方々にとって飛躍の年となるように、教職員一同尽力していきますので、これまでと変わらぬご支援をお願いします。

さて、今回は私が最近気づいた若者の特徴、せめて本学の学生にはこは修正して欲しいという点を二つ指摘したいと思います。一つはSNSの影響力が強まっていることの懸念です。私の専門分野は国際政治ですが、日頃から自分の意見と違った新聞を購読しています。多くの人は自分の思想と一致するメディアを好む傾向にありますが、その結果、自分の意見を肯定化する方向に働く情報のみに接する度合いが強くなります。さらに現代の若者は、新聞やテレビのニュースを見ることも減り、スマホでも、ネットニュースよりも動画サイトを含むSNSが情報源として主に利用されているようです。こうなると、ファクト・チェックされていない情報、自分の好みに偏った情報に多く接することになります。その結果、実態とかけ離れ、仲間内でしか通用しない、場合によっては大きく誤った考えを抱いてしまう傾向が強くなります。

アジア初のノーベル経済学賞受賞者でインド出身のアマルティア・セ

ンは飢饉の研究で有名ですが、簡単に言うと「飢饉は民主主義のもとでは起こらない」ということを主張しました。その理由に、自由なメディアがあれば飢饉の予兆を早く内外に知らせることができ対応が早められること、競争政党制のもとで選挙が行われていれば、飢饉を引き起こすような政権は選挙で負けるか、誤った政策を変更せざるを得なくなるかなどを挙げています。この正反

にコントロールできるわけです。最近では考えの違った相手を論破するのが流行っているようですが、逆に自分と違う意見にこそ耳を傾けてもらいたいと思います。その結果、自分の失敗が未然に防げるとしたら、むしろ反対派、批判勢力の存在の必要性に気づけるでしょう。このことは、二点目の指摘であるコミュニケーションの重要性に絡んできます。ネット上でも実生活でもそうですが、多



年頭所感

コミュニケーションの重要性

学長 佐藤 晋

対、反面教師は毛沢東の引き起こした大飢饉ということになるでしょう。要するに、いかなる人間でも間違っていることはあり、その背景に誤った思想が存在する場合も多いということです。ここで重要なのは、自分が誤っていることに早く気づいて、素早く修正できるかどうかです。そこで、自分と反対の意見の表明、自分への批判を可能にしておけば、早い段階で誤りに気づけ、ダメージを最小限

くの場合、周囲の人物を、敵か味方に分けて捉えたがる傾向があります。さらに、自分が敵とみなした人物とは一切コミュニケーションを取らないといった人も散見されます。大事なことは、コミュニケーションは相互理解のためと言われますが、実は相互に相手に抱く過剰かつ妄想とも言える警戒心が育つのを防止するために不可欠だという点にあります。かつて、米ソ両国は相互のみなら

ず地球を何回も滅ぼせるほどの核兵器を持つて対峙していましたが、やがて先制攻撃されるのではという不安感にさいなまれ、お互いの手の内をさらすという形でのコミュニケーションを交わすことになりました。相手の意図や動向がわからないと、先制攻撃される前に攻撃しておかないといけないという誘因が生じる危険性に気づいたからです。つまり、コミュニケーションが取れていない、よくわからない相手には、人間は過剰な不安を抱いてしまう傾向があります。そこで、お互いに敵意がないことをさらせば、相手への過剰な警戒心を減らすことができ、偶発的な戦争も防げる、つまりは自分の安全につながることに気づいたのである。具体的にはお互いの軍事偵察衛星を撃ち落とすことなく自国を自由かつ随時監視させ、場合によっては相手のスパイをそれと知って受け入れたこともあったと言われます。

以上のように周囲とのコミュニケーションは、相手のため、相互理解のためでもあります。実は自分の安全のため、ストレスフルな人間関係を作らないためのものと理解して欲しいと思います。不毛な論争をSNS上で繰り返すのではなく、対面でのコミュニケーションの重要性を理解し、それを重ねていけるような人生に転換するきっかけとなる一年にしたいと思います。

教学事務部から

● 2024年度学位記授与式のご案内

2024年度学位記授与式については、下記のとおり挙行いたします。

日時：2025年3月17日（月）

10：40 卒業生・修了生集合

11：00 開式

12：20 閉式（予定）

※式典終了後、会場内にて学位記授与を実施する予定です。

会場：文京シビックホール 大ホール

東京都文京区春日1-16-21 文京シビックセンター内

東京メトロ丸ノ内線・南北線 後楽園駅（5出入口）直結

都営地下鉄三田線・大江戸線 春日駅（文京シビックセンター連絡口）直結

JR中央・総武線

水道橋駅（東口）徒歩約10分



※ご家族の方のご参加は、卒業・修了生1名につき1名までとさせていただきます。

なお、式典の様子はオンライン配信する予定です。

※今年度も父母会主催の卒業記念パーティーを開催する予定です。

※今後、新型コロナウイルス感染症の急拡大等、やむを得ない事態が生じた場合は、実施方法を変更する場合がございます。その場合、ライブキャンパス保護者ポータル等で周知いたします。

卒業記念パーティーの開催について

父母会では、卒業生の皆様のご卒業を祝し、また、在学中お世話になった教職員の皆様への感謝の気持ちを込めて、卒業記念パーティーを開催しています。卒業生の皆様は是非ご出席願います。内容は次のとおりです。

【日時】

二〇二五年三月十七日（月）

午後二時～四時

（受付 午後二時三十分～）

【会場】

東京ドームホテル

地下一階「天空」

東京都文京区後楽一-三六-一

学位記授与式会場 文京シビックホールから

徒歩約一〇分

【次第】

一．開会

二．挨拶

三．乾杯

四．歓談・ゼミ写真撮影

五．閉会

○御父母など保証人の方や卒業生以外の学生は、参加できません。

○卒業生の皆様には、ライブキャンパスでご案内を配信しました。当日はそちらに添付されていた「画像」を受付で提示して下さい。

○歓談の時間を利用してゼミ毎の集合写真撮影時間を設けています。時間に制約がありますので、あらかじめ撮影順番を決めております。ご協力ください。

○会場に、お着替え室はございませんが、クロークをご用意しております。



大学も、コロナ以前の風景が日常となってきました。教室は、隣の学生と間隔を空けずにびっしり座っています。一方で、ウイルスは勢力を伸ばしているようで、十一月にはトリプルデミックという言葉を聞きました。コロナ・マイコプラズマ・インフルエンザの罹患者が増加しているのです。私も流行に乗ったようです。十月初旬に発熱・倦怠感をおぼえ、病院に行きましたが検査はされず風邪薬を処方されました。五日間、だるさと息苦しさで発熱に耐えましたが、改善が見られず病院に行くとインフルエンザA型と診断されました。診断を言われた時に「インフルー」と叫んでしまいました。私はインフルエンザのベテランで、B型一回・A型三回感染しています。ベテランとして、これはインフルではない！と確信していましたし、周囲にもそのような人がいなかったのです。無理をして症状をこじらせてしまいました。

経験は、人生において重要ですが、時に過信を生みミスを犯さ

学 生 相 談 室

だ よ り 127

カウンセラー 白石まりも

ることがあります。

先日、電車から降りる際に前の若い女性が私の前で突然止まりました。つまずきそうになり不思議に思っていると、女性はスマホを見て止まっていました。私は瞬間的に「イラッ」としましたが、その後、何事もなかったかのように、その女性は歩き出しました。心に

「もやもや」を残し、私も歩き出しました。

「もやもや」の原因は些細なことでもイラついた自分に対してでした。自分だってそんなことあるし、もしかしたらそのメールはものすごく重要な事だったのかもしれないと、その女性の状況に思いを巡らせました。本当のことは誰にも分からないのです。

名探偵コナンは「真

実は一つ！」と言います。確かに真実は一つですが、本当の事は人の数ほどあると思います。なぜならそれは、その人にとっての本当の事だからです。どんな問題にも自分だけの真実という正義で行動せず、相手へのリスペクトを大事にして、日々学生と向かいあう心がけています。

● 人生のハンドルは、自分で握る

会社選びの方法は、様変わりしています。保護者の皆様が就職活動になされていた頃は、分厚い就職情報誌から会社を選んだり、学校に届いた求人情報から選んだりする方法が一般的だったかと思います。その後、徐々にインターネットからも会社選びができるようになっていきましたが、まだまだ少数でした。会社選びの方法が少なかった一方、自分で選んだ実感は持つことができませんでした。

現在の学生は、インターネットからの会社選びが主流です。それに伴い学生向けのサービスも溢れかえっており、ナビ型、エージェ

ント型、スカウト型など多種多様な類型が誕生しています。毎年その類型から更にサービスが細分化されており、一体何種類あるのか把握することも困難です。

ジャムの法則はご存じでしょうか。六種類と二十四種類のジャムを並べた売場を比べると、立ち寄る割合が高かったのは後者ですが、購入した

アー
リタ
ラン
キセ
だ 77

割合が高かったのは前者です。つまり、選択肢が多くなると、人は選べなくなるわけです。また、五から九の間の数が人は選びやすいというマジカルナンバーの法則もあります。学生向けのサービスが多くなるにつれて会社選びができなくなっている傾向は、学生のスカウト型サービスを利用する割合が高くなっている事実からも確認できます。

今後その傾向が強くなれば、自分で会社を選んだ実感が持てなくなり、就職に対する満足度も下がってしまうのではないかと危惧しています。

会社選びは、社会に出るための第一歩です。もしスカウト型のサービスを利用し、エージェントの勧めるままに会社選びをしたら、自分自身で人生の方向性を決めることなく、社会に出ることになります。自分の人生のハンドルは自分で握り、方向性を自ら選び、自ら進めるようご支援ください。自分で会社選びをした実感を持つことが満足のいくキャリア形成となるからです。

二松学舎グッズのご紹介

二松学舎ゆかりの人物を描いた紙付箋と、6色のインデックス付箋がセットになった、便利なブック型付箋です。勉強や仕事など、使えるシーンは様々！ちょっとしたメモ書きにいかがでしょうか。詳しくはオンラインショップをご覧ください。

商 品 名：ぱた付箋
販売価格：450円（税込）

〔紙付箋〕サイズ：25×75mm 6本×各19枚
〔インデックス付箋〕サイズ：10×45mm 6本×19枚
〔お問合せ先〕二松学舎サービス株式会社
TEL：03-3261-6921 MAIL：info@nishogakusha-s.co.jp



卒業アルバム個人写真の提出のお願い

卒業アルバムは父母会より全卒業生に贈呈します。卒業アルバム用の個人写真撮影は昨年11月から12月に大学で行っていましたが、撮影が出来なかった方は、2月上旬の卒論（卒研）面接試験の時期にも予定しております。

2月上旬の撮影も参加が難しい場合、データもしくは郵送での提出を受け付けます。下記の要領に従って、ご提出ください。再度、ご家庭でも学生本人にお声掛けください。

※ご提出いただけない場合は、学生氏名のみの掲載となりますことをご了承ください。

○個人写真のデータ提出をする場合の注意点

- スマホやデジカメなど撮影に使用する機種種の「最大データ（撮影）サイズ」で撮影／保存してください（データ形式は必ずjpgにて）
※iPhoneで撮影する場合は、設定アプリで「カメラ」→「フォーマット」→「互換性優先」を選択してください。
- スナップ写真や集合写真などからの抜粋加工は承ることができませんのでご注意ください。
- 背景は無地の明るい部屋で。「証明写真」のような仕上がりをイメージに、必ず頭上に隙間をあげ、上半身は両肩、胸部辺りまで入れてください
- お送り頂く画像データサイズはメール添付の共用範囲内で大きめで（目安データサイズ 1～3メガバイト程度）。
※ただしこれより大きすぎるとメール送受信できませんのでご注意ください
- 写真データは全体のバランスの中で補正していきますので、提出時は無加工のデータにてお願いします。
- メールの件名は、「卒アル個人写真」を頭に付けて、学生番号・氏名を必ず記載して下さい。
例：「卒アル個人写真221A0000二松花子」
データ提出先：sotsuaru@nishogakusha-u.ac.jp

○証明写真を郵送で提出する場合

- 写真サイズ タテ5センチ×ヨコ4センチ
（右記の例を参考にしてください）
※写真の裏面に必ず学生番号・氏名を記入して下さい。

郵送先：102-0074 東京都千代田区九段南2-4-14

二松学舎大学 四号館1階事務室 卒業アルバム係

提出締切日：2025年2月28日（金）必着（データ・郵送共通）

【卒業アルバムの送付について（ご案内）】

卒業アルバムは、保証人（実家）宛に送付します。
卒業後、保証人住所を変更する予定がある場合には必ず学生支援課へ報告してください。



顔の上に空き+左右は両肩が入りきればベスト。
さらに下は胸まで写ったもの

編集後記

新年明けましておめでとうござい
ます。

心躍らせたミレニアムから早いもので四半世紀、我が子が当時の自分と同じ年頃となり自分の青春時代と重ねて歯痒く、そして羨ましくも感じるのは保護者共通の思いでしょう。

さて十一月に開催された創縁祭では、父母会からも無料喫茶室を開催しました。予想を上回る来場者数となった昨年に倣い、皆様のご来場をお迎えするため準備万端で当日を迎えました。ところが、嬉しいことに予測を上回り、昨年の倍の方に足を運んでいただきました。創縁祭二日目にバタバタとしたことは想像に容易いことでしょう。お越しいただいた皆様に心より感謝申し上げます。

また、創縁祭後に開催された国際交流懇親会では、留学生から留学準備の際の銀行口座開設手続きの煩雑さや、中国伝統楽器である古琴についてなど詳しくお話を伺う機会をいただきました。充実した笑顔を拝見し、日本を選んでくれた事が大変嬉しく感じました。

次の四半世紀後には、今の学生たちが大学で得た豊かな経験を大いに発揮できるよう、父母会において微力ながらご支援させていただく一年にしたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。